

平成30年度第3回三朝町立小学校統合準備委員会 PTA 組織部会 議事報告

1. 日 時 平成30年10月18日(木)午後7時00分～午後8時30分
2. 会 場 役場2階 第1会議室
3. 出席者 (東 小) 山本 亮 PTA 会長、北田敏宏教頭
(西 小) 山本達哉 PTA 会長、東原守哉教頭
(南 小) 矢吹明裕 PTA 会長、宮脇晃彦教頭
(事務局) 藤井和正教育総務課長、角田正紀課長補佐、福田 徹主任
(ワザバ-) 塩谷俊樹教育委員

4. 議 事 (・委員発言など →事務局説明など)

(1) 新小学校 PTA 組織規約について

①規約全般について

○規約は事務局(案)のとおりとし、幹事については4名体制で初年度の活動内容を見ながら新体制で検討する。

- ・文面について意見なし。
- ・幹事4名(教員2名、保護者2名)は本当に必要か。保護者の役割が不明。
- ・幹事の役割として、役員への会議案内、懇親会の段取り(買い出し)は保護者でできる内容。文書の集約は教員の役割と考える。
- ・町内小学校の現状は保護者が PTA 組織運営を教職員に頼りすぎであり、保護者から幹事を選出するのは必要と考える。
- ・幹事4名で新年度からスタートできるのか。2名で充分ではないか。
- ・ここで協議しても、すべては決められないし、運営がスタートしてから規約変更が検討されることは十分想定されるため、今は規約を案のままとし、新体制に検討を委ねるのはどうか。

②新年度役員選出の方法について

○新年度役員として、西小8名、東小3名、南小2名を選出し、各校総務部長を交えた役員決めの場を持つ。

- ・事務局案でよい。
- ・西小2名、東小と南小は各1名副会長を選出し、その中で会長を決める。各部についても西小から3名、東小と南小から各1名選出してはどうか。
- ・部長は地区別に選出(中学校の例にならう)するのがよい。部長以上についても地区別に選出し、年度でローテーションを決めておいてはどうか。
- ・現在、5年生保護者で副会長を選出し、その方は6年生で会長を務めている。もう一人の副会

長は6年生からとしている。

- ・細則案第11条の特別措置について、選考委員で役員を決めることとなっているが、現状でもこの方法で決めることは難しく、実際は一本釣りとなっている。
- ・地区割をこの場で決めることは難しいと思われるため、学校割で役員の数を確保し、選出された次期役員と現在の各校総務部長とで協議の場を持つてはどうか。
- ・学校割とするなら、世帯数で考えると西小8名、東小3名、南小2名を選出するのはどうか。

(2) 体操服の選定について

- 体操服候補の見本が届き次第、各小学校・園に展示し、投票用紙を配布する。
- 南小については先行して10月20日の学習発表会に見本を展示する。
- 次回の組織部会で投票結果をもとに最終選定を行い、統合準備委員会へ報告する。

- 各校体育主任と平井指導主事、PTA 組織部会会長の5名で選定会を開き、候補を3つに絞った。第1回部会では、候補を2つに絞るよう話があったが、他の学校で使用されていない色合いという観点から2種類に加えて1種類が残った状況となっている。
- 得票数は②①③という順であった。候補を2つとするか、それとも3つとするか協議願いたい。
 - ・候補数は3つでよい。
 - ・ズボンにサイドポケットがついたものがあるが、これは手を入れる子が現れることが想定されるため、学習上よくない。
- 見本を各校・園に展示しようと考えているが、多くの人に見てもらえるタイミングがいいと思っている。
 - ・10月20日に南小学習発表会、11月14日に東小まつり、11月22日に西小まつりがあり、多くの方に見てもらえる機会となるが、アンケート実施時期を考えると11月は遅くなってしまう。
- 南小学習発表会前には南小へ見本を展示できるようにする。
 - ・現在の通知文では特徴がわからないため、明記した方がよい。
- 校章を胸元か袖に入れようと考えている。
 - ・校章がどのようなデザインになるかで入れる場所も変わってくるのではないか。

(3) 通学用指定品（帽子）について

- 通学用帽子は黄色のキャップ型帽子（メッシュ素材）を指定品とする方針で固まる。
- 見本が届き次第、体操服と合わせて各校・園に見本を展示する。
- 次回の統合準備委員会で報告する。

- 前回の部会では、黄色の通学帽子を指定し、西小が現在使用している帽子をメッシュ素材のものに変更する方向で検討を進めることとなっており、その後の校長会でデザインを男女ともキャップ型に統一する話が出たところ。本日、方針を最終決定したい。
 - ・現在の方向性で問題ない。

(4) その他

○次回の部会開催時期は11月中下旬、体操服アンケートの集計が終わり次第開催する。

→先に行った通学方法および学童クラブに関するアンケートの集計結果がまとまったため、結果を受けた今後の方向性案と合わせて持ち帰ってもらい、各校の役員等で協議をしてほしい。

以上